

栃木県立栃木商業高等学校珠算電卓部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○電卓やそろばん等の計算用具を使った計算の速度や正確性を高め、活動をととして充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、礼節を重んじ心身ともに成長することを目指す。 ○ビジネス計算（応用問題）を解くなかで、ビジネスに関する興味・関心を持ち、教科横断的な学びにつなげる。 ○栃木県高等学校ビジネス計算競技大会兼全国大会県予選で団体及び個人とも優勝をし、全国大会出場権を獲得することを目指す。また、他の競技大会でも上位入賞を目指す。 ○全商ビジネス計算実務検定試験１級を電卓及び珠算の両方で合格することを目指す。（二冠） ○部員全員が学業との両立を成せるよう努力する。 ※R6年度 正顧問（監督）亀和田 秀 樹 副顧問（コーチ）関 谷 信 英	
活動方針	○競技大会に出場することによって、競争心を養う。 ○ビジネス計算（応用問題）を解くなかで、自ら考える力を育てる。 ○原則、平日（月～金）を活動日とする。ただし、競技大会及び練習会等は休日を活動日とする。	
休養日	○原則、土・日・祝祭日を休養日とする。 ○長期休業中も通常の活動を続ける。	
活動時間	○平日は１７時まで活動する。（１８時には完全下校とする） ○休日は午後１２時まで活動する。 ○１日の活動時間は２時間程度、休業日は３時間程度とする。 ○定期試験初日の１週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則活動を行わない。ただし、当該期間において、直近で大会等がある場合は校長の承認を得て活動をする。	
月	参加予定大会等	その他
４月	○珠算部合同練習会（宇商高にて）	
５月		○全珠連検定
６月	○栃木県高等学校ビジネス計算競技大会（佐野松桜高にて）	○全商ビジネス計算実務検定
７月	○全国簿記電卓競技大会関東支部予選会（東京にて）	○全珠連検定
８月		
９月		○全珠連検定
１０月	○栃木県珠算競技大会（宇都宮市にて）	
１１月		○全商ビジネス計算実務検定 ○全珠連検定
１２月		
１月		○全珠連検定
２月		
３月		○全珠連検定